



川口市立芝樋ノ爪小学校

川口市芝樋ノ爪 2-10-48

TEL 048-266-5265

芝樋ノ爪小だより 7月号

<https://shibahinotsume.edumap.jp>

令和2年6月30日

めざす学校像「明るく元気なあいさつと笑顔があふれる、きれいで楽しい学校」

子供たちの頑張りを支える 家庭、地域、学校

校長 若林 茂

今年も学校ファームでは学校応援団の皆様にご協力いただき、わかば学級と2年生がサツマイモの苗を植え、わかば学級と4年生がジャガイモの収穫を行いました。密閉・密集・密接を避け、熱中症に注意しながら学校生活が少しずつ戻ってきています。

6月1日から12日までの分散登校の際は、低学年の保護者の皆様を中心に、登下校時の送迎等にご協力いただきましてありがとうございました。また、芝樋ノ爪町会防犯部の皆様におかれましては、暑い中、児童の登下校の見守りや引率にご協力いただきました。初めての経験でしたが、お陰様で無事に2週間を終えることができました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。また、保護者の皆様には、登校時刻変更にもご協力いただきありがとうございます。朝の健康観察や手洗い指導等、感染防止の取組を確実に実施できております。

さて、子供たちの様子ですが、分散登校中は、長かった臨時休校、継続されている感染防止対策、登校する学級の人数も少ない等の状況の中、全体的に元気がないように見えました。反面、感染防止に対する約束などの学校の新しい生活様式の説明や授業中の先生の話は、静かに落ち着いて聞くことができました。特に1年生は、小学校生活のスタートにあたり、学校生活や学習の約束ごとなどを丁寧に指導することができ、分散登校の予想しなかった効果もありました。先日、交通安全教室があり、始まる少し前に体育館に行ってみると、1年生が、誰もいないのかと思えるくらい静かに始まるのを待っていました。「素晴らしい」と、その場で子供たちを褒めてあげました。

通常登校となり子供たちが全員そろい給食も始めると、マスク越しの子供たちの顔から少しずつ笑顔も見られるようになりました。子供たちは、感染状況をよく理解し、マスクの着用や手洗い、ソーシャルディスタンスなどを守っています。給食の時間は、全員前を向き、話をしないで食べています。かわいそうな気もしますが、今は我慢して協力してくれています。本当によく頑張っています。でも、休み時間になると校庭から「キヤー」「ギヤー」など、奇声の様な声が聞こえてきます。見ると子供たちが鬼ごっこやサッカーをして、夢中になって遊んでいます。私が学校に子供たちが戻ってきたと実感する瞬間です。学校に血液が流れているような感じがします。また、体育館で子供たちの歓声が聞こえるので行ってみると、4年生が体育で簡単な障害物リレー(バトンや手でタッチなどはしません)をしていました。「がんばれー」「はやく、はやく」など、夢中で応援していました。子供たちは、休み時間や体育の授業などで、押えている気持ちを発散しているのかなと少し安心しています。

学校が再開して1か月が過ぎようとしています。子供たちの頑張りと職員の工夫と努力、そして、保護者の皆様のご協力により、感染防止に努めながら子供たちが学校生活に徐々に慣れ、授業のリズムをつかんできました。引き続き、感染防止に努めながら、確実に教育課程(授業)を進めてまいります。お子様について心配事等がございましたら、すぐに学校、担任へお知らせください。なお、本校のホームページに感染防止の取組や授業の様子を掲載しておりますのでぜひご覧ください。今後も保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご理解とご協力をお願いいたします。